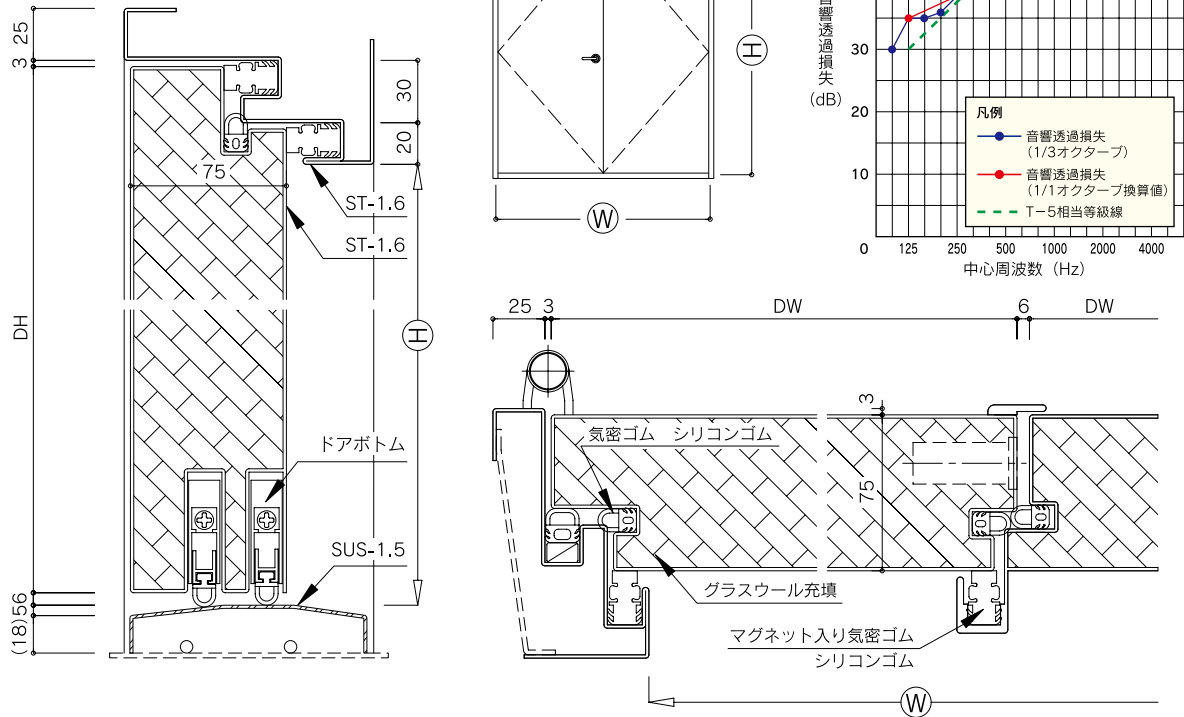
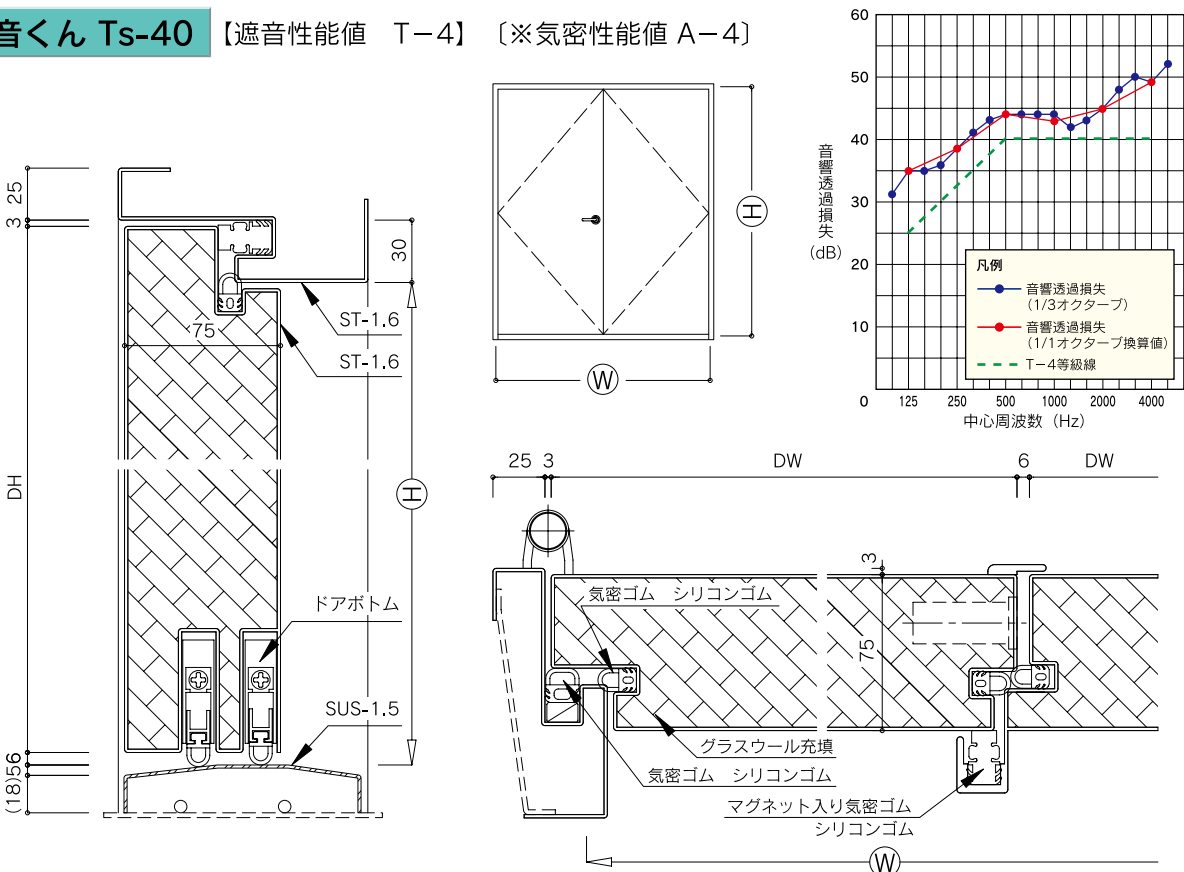


防音くん Ts-45 【遮音性能値 T-5相当】



Ts-40タイプの枠に二重の気密ゴムを配し、更に高い次元の静寂性を追求した、最高グレードの防音ドア

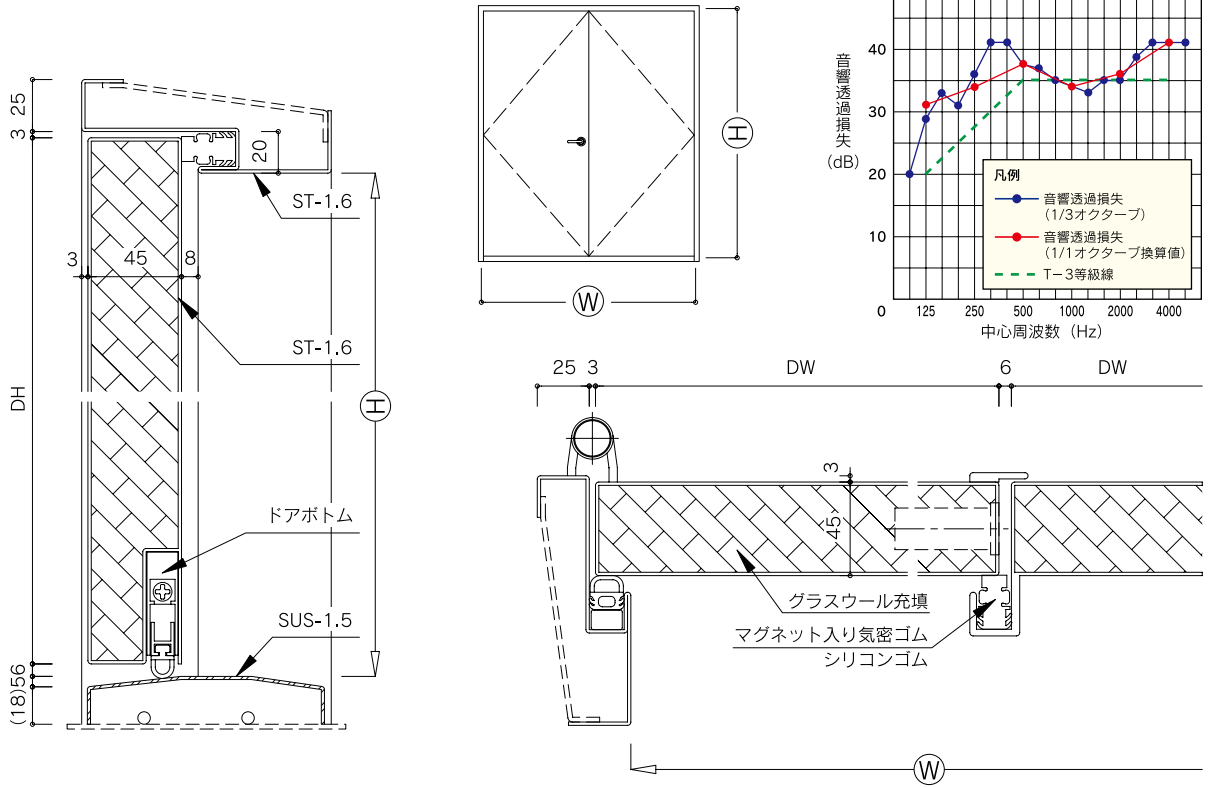
防音くん Ts-40 【遮音性能値 T-4】 【※気密性能値 A-4】



枠と扉の二重の気密材により、放送局仕様並みの高遮音性能を実現

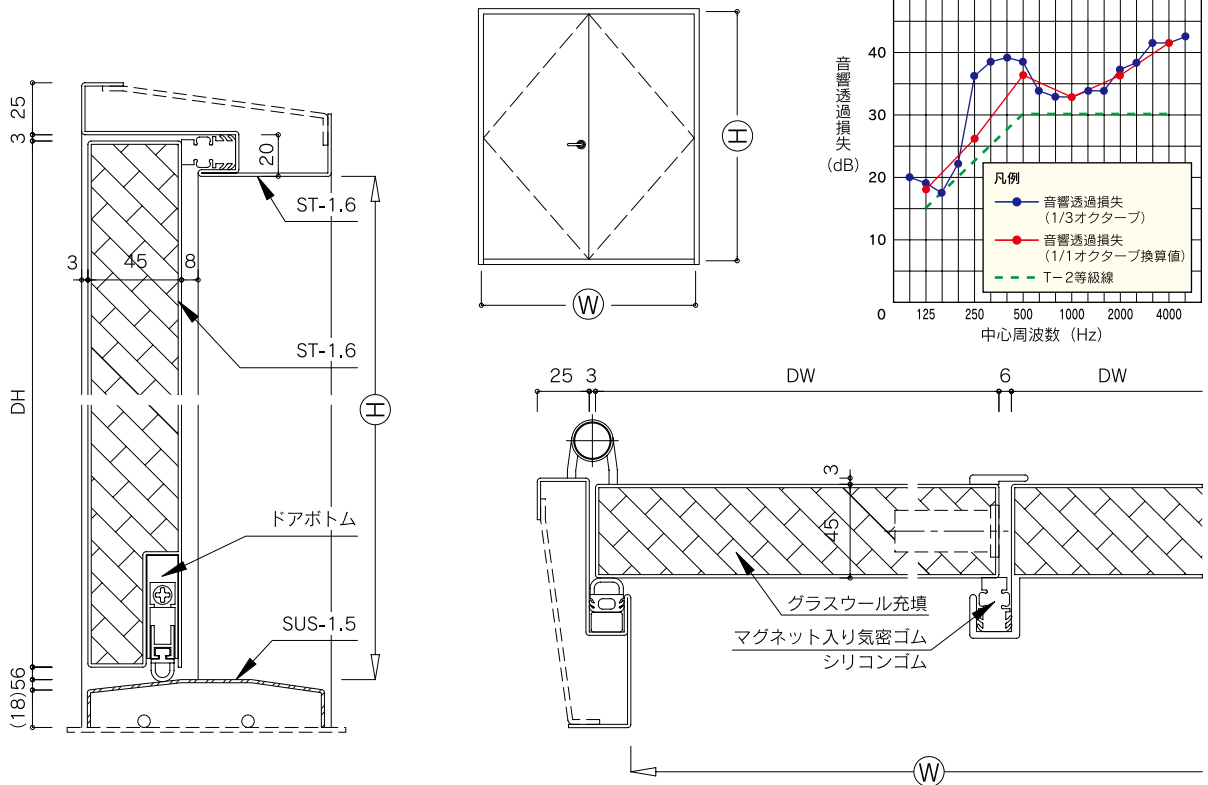
※気密性能値は下枠戸当り付きタイプのデータです

防音くん Ts-35 【遮音性能値 T-3】



Ts-30タイプの扉内部に特殊遮音構造を採用しT-3 等級を実現

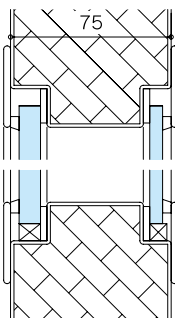
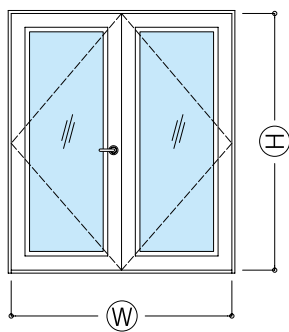
防音くん Ts-30 【遮音性能値 T-2】 【※気密性能値 A-4】



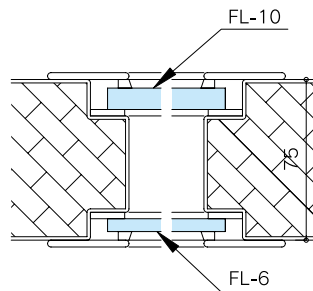
従来のグレモンドアと同等の遮音性能を実現したスタンダードな防音ドア

※気密性能値は下枠戸当り付きタイプのデータです

防音くん Ts-40G 【遮音性能値 T-4】



窓部H断面

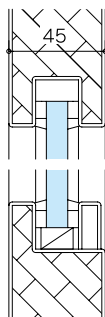
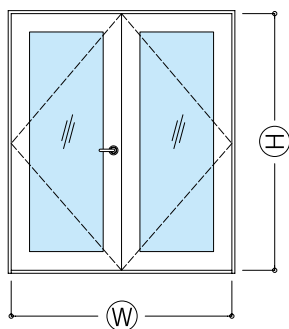


窓部W断面

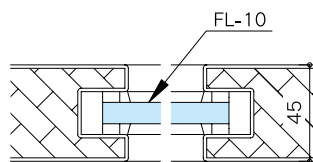
2枚のガラスの厚みを変え（6mm+10mm）T-4 等級を実現。
扉の框幅最小150mmとワイドで開放感のある空間を実現。

枠・扉の断面は Ts-40タイプと同一になります

防音くん Ts-30G 【遮音性能値 T-2】



窓部H断面



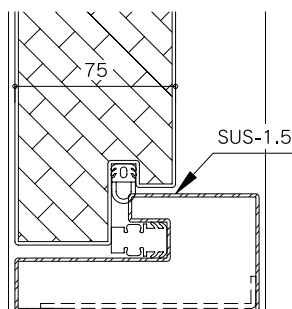
窓部W断面

Ts-30タイプに、10mmの単板ガラスを使用した、
開放的な防音ドア。

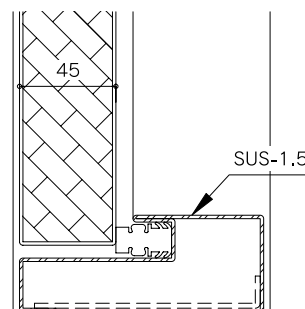
枠・扉の断面は Ts-30タイプと同一になります

下枠形状

下枠形状は、
バリアフリータイプ以外に、
戸当りの段付きタイプも
製作可能です。



Ts-40, 45シリーズ下枠



Ts-30, 35シリーズ下枠

注記

1. カタログに掲載している各製品の遮音試験データは、
JIS A 1416:2000「実験室における建築部材の空気音遮断性能の測定方法」
JIS A 4702:2000「ドアセット」
に基く試験データとなっております。使用の状況により、掲載の遮音データに満たない場合もあります。
2. 窓付シリーズのガラスは、フロートガラスを使用しております。ガラス工事は弊社別途工事となります。
3. 使用する部屋が狭く空気の圧力で扉が閉まりにくい場合は、オプションで動作のタイミングを遅らせた
ディレイドボトムをご使用できます。（下枠形状がドアボトム仕様の場合に限られます。）
4. 改良の為、商品は予告なく変更する場合があります。